西山台

長崎市立
西山台小学校
文責　校長

教育の質を高める実践
研究授業への取組



研究授業で「平和」について考える５年生
１０月５日（月）

本校では、「生活科・総合的な学習の時間」を研究教科として、授業改善に取り組んでいます。この研究を始めたきっかけは、「集団としての力を高めたい」「子どもたちに対話で解決する大切さを学ばせたい」「何事も最後までやり遂げさせたい」という児童の実態があったからです。

五年生が、平和について考え直し、六年生をうならせる平和宣言文を作るという研究授業を行いました。「本物の平和」「本当の平和」にするために、自分たちの学級を題材にして調べるテーマを話し合って決めるという学習活動でした。自分の考えを出し合う、その根拠について述べる、共通点を見出すという姿が見られ、自分たちの生活を平和にしたいという当事者意識を持つことができました。この後、様々な方法で調べ学習を行い、最終的には、六年生に平和宣言文を発表します。

この日の放課後は、長崎純心大学　山﨑教授に「対話」について講義をしていただき、授業を振り返りながら、研修を深めることができました。今後も研究授業が続きますが、校内研究を通して、子どもが生きるために必要な力が身に付くための指導法について全職員で学んでいきます。



ブラッシング指導（９月２９日）

ブラッシング指導（四年生・六年生）
歯の磨き方を再確認しました

学校歯科医の古豊先生にお越しいただき、四年生と六年生のブラッシング指導が行われました。本校は、一・四・六年生でブラッシング指導をしています。四年生になると自分で磨くことが増え、仕上げ磨きがぐっと減る年齢になります。そこで染め出しをして、磨き残しが多い部分を自分で確認したり、歯磨きの仕方を教えてもらったりしました。「歯茎と歯の境目」「歯の裏」「奥歯」に磨き残しが多いことに気づいた子どもたちは、自分の歯磨きを見直すことができました。

幼い時から正しく歯を磨く習慣を身に付けることはとても大切です。ぜひ、ご家庭でも歯磨き様子を確認し、隅々まで磨くよう声掛けをよろしくお願いします。

不審者対応避難訓練



不審者が侵入してきたという想定で避難訓練をしました。今回は、全職員の動きを確認するために、ある保護者にご協力をいただき、不審者役をしていただきました。おかげで、子どもを安全に避難させることができました。

防犯ブザーは身を守る有効な対策です。所持の声掛けや定期的な電池の確認をお願いします。

校長室から

10月上旬、東京で行われた研究発表会に参加しました。参考になることが多い実践をしており、これからの学校経営に生かしていきます。

出張は飛行機での移動です。今回はスマートに飛行機に乗るために、どうしてもQRコードを使って搭乗手続きをしたかったのですがやり方がわからず、長崎空港で「紙チケットが早いですよ」と言われ、渋々紙チケットで搭乗しましたが、帰りはQRでできました。プチ満足した出張になりました。